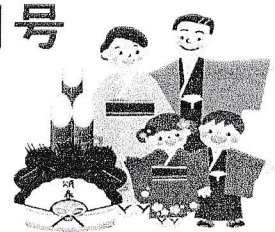


あきやま子どもクリニックニュース2020年1月号



明けましておめでとうございます。新しい年がまた始まりました。
スタッフ一同、今年も常に子ども達の視点で診療を行っていきたく
と思います。どうぞよろしくお願い致します。

院長より

「今年のお取組」



1、「メモリー健診」で、子どもたちの心身の健康管理をする。

3歳児健診まで心配なかったお子さんたちが、その後
に相談に来られたりします。その間のつまづきに
早めに気づいてあげられたらよかったと思う事が
よくあります。そのため、毎年お誕生日頃に健診を
行い、保護者と一緒に心身の健康管理ができれば
と考えました。健診を受けられませんか？

2、乳児の股関節脱臼スクリーニングに超音波検査を導入する

乳児期の股関節脱臼(臼蓋形成不全)は、早期
に発見することによって予防や改善が見られると
言われています。また、40歳以降に股関節の痛みで
発見されることもあるそうです。そのため、発見に有益
といわれている超音波検査を導入しようと思います。

最近の流行っている病気

昨年末より児童・生徒にインフルエンザの流行が始まっています。流行のピークは1月中旬以降ではないかと思っています。その他には嘔吐・下痢やマイコプラズマ感染症が流行しています。感染症として、突発性発疹、水痘、りんご病があります。



「インフルエンザ予防接種」

1月からのインフルエンザ予防接種は、インターネットの予防接種枠で予約を
してお越しください。
接種は1月末まで行います。

Mama&Baby

あけましておめでとうございます。Mama&Baby
あきやまは、昨年の1年間で延べ433組のお母
さんと赤ちゃんがご利用されました。なかなか予
約が取れないなどご不便をおかけしてしま
いますが、より良いケアが提供できるように頑張ってい
きたいと思っています。今年もよろしくお願いします。
(文責 酒井敏恵)

病児保育室便り

先月はインフルエンザが流行し始め、病児保
育室でも隔離になる日が増えてきました。
隔離の部屋は窓がついている壁で区切られ
ており、隣にいるお友達の顔や遊んでいる様
子が見えるようになっています。
先日も隔離の日があり、1人のお子さんが持
ってきた折り紙をあげたいという事で、窓越し
で選んでもらいスタッフが渡しに行き、もらっ
たお子さんはその折り紙で“パクパク”を作り
壁をノックして見せていました。その他にも、
ぬり絵なども見せて、見せてもらったお子
さんも「すごいね」とスタッフに言っていました。
一緒に部屋では遊べない中でも関わりたい
というお子さんの姿が見られた1日でした。
(文責 千葉美香)

訪問看護ステーション

先日、私の中で嬉しいことがありま
した。訪問先の子が、じっと私を見て
くるのです。視線を合わせて話したあ
と、違う処置に移るため、私は視線を
外してしまいましたが、その後も視線
を外さずにいる事に気がつきました。
何かを訴えてくれている、そう感じま
した。考えてみると、その時間はいつ
も遊びに使うことが多かったのも、何
かして遊ぼうよ。という表情に読み取
れました。伝えてくれようとするその
力が嬉しくて仕方ありませんでした。
(文責 梅田可愛)



今月の代診と休診

7日(火)	午後診療	宗像先生
8日(水)	午後診療	宗像先生
10日(金)	午後診療	宗像先生
15日(水)	午後診療	宗像先生
22日(水)	早朝・午前・午後	宗像先生
25日(土)	午前診療	宗像先生
29日(水)	午前・午後	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は濱野先生、午後診
療は宗像先生です。